



鶴岡市立東栄小学校通信 第414号

心豊かで活力に充ちた東栄の子ども

33黒遠足 仲間との絆・自分の成長・達成感いっぱいの一日

9月26日(金)、澄み渡る秋空のもと、本校伝統の羽黒遠足を行いました。子どもたちは縦割り班ごとに学校を出発し、東堀越を通って手向地区活動センターまで歩きました。道中では、高学年が低学年の歩みに寄り添い、声をかけながら進む姿が見られました。また、地域の方も出てきてくださり応援の声をかけていただきました。ありがとうございます。

休憩をはさみさらに歩き、随神門での記念撮影を終え、いよいよ2446段の石段に挑戦。険しい道のりの中でも、子どもたちは互いに励まし合い、支え合いながら一歩一歩を踏みしめて登りました。道中、すれ違う参拝客に、子どもたちは一人ひとりが笑顔で「こんに



ちは」とあいさつ。その姿に、通りすがりの方々から「礼儀正しいね」等の温かい言葉をいただきました。子どもたちのあいさつが、様々な方々との心の交流を生み出していました。



また、途中で疲れを見せる子もいましたが、仲間の声が背中を押し、ついに全員が山頂に到着しました。

山頂では、がんばったごほうびのお弁当タイム。自然の中で食べるお弁 当は格別で、子どもたちの笑顔があふれていました。

下山後、随神門から 1・2 年生はバスで下校しましたが、3 年生以上は自宅まで歩いて帰るという挑戦を見事にやり遂げました。最後まで歩き切った子どもたちの表情には、達成感と誇らしさが満ちていました。

当日は、今年度から保護者ボランティアの皆様にもご協力いただきました。子どもたちと一緒に歩き、安全面での見守りや、温かい声かけをしてくださったことに、心より感謝申し上げます。

この遠足を通して、子どもたちは「仲間とともに歩むことの大切さ」「最後までやり抜く力」、そして「人とのつながりの温かさ」を体いっぱいに感じ取ったことでしょう。羽黒の道のりは、子どもたちの心に刻まれる、かけがえのない一日となりました。

「めあて通り、階段の途中で 1 年生 2 人にがんばろうと声かけできた。」 「去年よりも疲れにくくなっていたので成長を感じました。」

児童の感想から

「2446だんのかいだんをのぼったあとのおべんとうがおいしかったです。おりるときもたいへんでした。」 「下の学年を励ましながら歩いて行けて、つらそうな人の荷物を持ってあげることができたのでよかったです。 最初よりも楽しそうな人が増えてよかったです。最後の羽黒遠足だったけどやれることがよくできてよかったです。」

5 年生音楽交流会で獅子踊りを披露



10月9日(木)、荘銀タクト鶴岡で開催された鶴岡市音楽交流会に、5年生が出演しました。本校の5年生は、地域に伝わる伝統芸能「獅子踊り」を力強く披露し、会場から大きな拍手をいただきました。

本来は15分×2の演目ですが、今回の舞台に合わせて、子どもたち自身が構成を考え直し、3分30秒×2に編集して練習を重ねてきました。

本番では、太鼓の音に合わせて息の合った踊りを見せ、堂々とした姿が印象的でした。

演技が終わると、会場からは温かい拍手が送られました。そしてその後、しばらくの間、会

場が静まり返るような雰囲気に包まれました。それは、観客が子どもたちの真剣な表現に心を打たれ、余韻に浸っていたからこその静けさだったように感じられました。児童からは「緊張したけれど、楽しんでできた」との声も聞かれ、達成感と充実感に満ちた表情が印象的でした。地域の伝統を受け継ぎ、表現する喜びを味わった子どもたち。今回の経験は、郷土への理解と愛着を深める貴重な機会となりました。



実りの秋~ししっ己農園・ししっ己田へのご協力に感謝~







多くの地域の方々からご協力いただいている「ししっこ農園」も実りの秋を迎えております。10月10日(金)に、学校全体での最終作業が行われました。

低学年は長く伸びたつるにびっくりしながら、さつまいもの一部の収穫に取り組みました。大きくなるまでもう少しのさつまいもは、後日収穫します。中学年以上は、最後の収穫物を取り、支柱や黒マルチの片づけを行いました。さらに、第4学年で行う豆腐作りに使用する大豆は、収穫まであと少しといったところで、草取りをがんばりました。また、第5学年では「ししっこ田」で稲刈り(9月19日(金))・脱穀(10月10日(金))も行いました。今年の米は、夏前半の少雨で心配されましたが、結果的には大変出来がよいとのことで、子ども達も大変喜んでいます。

今年度も多くの実りを収穫することができ、これもひとえに見えないところでこまめにお世話をしてくださったり、快く耕作地や作業機械等を提供してくださったりする地域の皆様のお力添えがあってこそであると感じています。そんな気持ちを子ども達一人ひとりがもちながら、ともに作業を進めた気持ちのよい秋晴れのひと時となりました。

この「ししっこ農園」や「ししっこ田」での体験は、東栄小の地域の特性を大切にした価値ある学習活動であり、地域の皆様のご理解とご協力が大きな支えとなっております。次年度以降もどうぞよろしくお願いいたします。







逻辑調(統合訓練)

10月6日(月)に避難訓練の総合訓練を行いました。火災を想定した避難訓練の後、例年の消火器を使用した訓練や防火シャッターを実際に動かしてその仕組みを知る学習に加え、煙を発生させる機器とテントを消防本部よりお借りし、体験しました。万が一の時に備えるよい機会となりました。

















9月末から10月上旬にかけて、児童会の健康委員会企画の「歯みがき教え隊」活動が行われました。子ども達同士で正しい歯みがきの仕方を学ぶことができています。

國部分定教之際活動 (児童会健康委員会)